

2026年4月1日
株式会社イーダーム

金子健彦が株式会社イーダーム代表取締役社長に就任 － 事業開発・研究開発・臨床開発の経験を活かし、事業化を加速 －

株式会社イーダーム(本社:東京都港区、以下「イーダーム」)は、2026年4月1日付で、金子健彦が代表取締役社長に就任したことをお知らせいたします。

イーダームは、西村栄美教授(東京大学医科学研究所 老化再生生物学分野)による組織幹細胞の老化・再生メカニズムに関する最先端研究を基盤に設立された創薬スタートアップです。既存の薬物治療では有効性や安全性の面で十分に答えられていない疾患に対し、低分子化合物によって生体内の上皮幹細胞の保護・再生を促す革新的技術による、“幹細胞を守り、再生を促す”アプローチで新たな治療法を創出し、誰もが健やかに生きる健康長寿社会の実現を目指します。

このたび新たに代表取締役社長に就任した金子健彦は、医師としての専門性に加え、製薬企業およびバイオテック企業において、メディカルアフェアーズ、臨床開発、探索開発、研究開発マネジメント、事業推進、経営にわたり幅広い経験を有しています。慶應義塾大学医学部卒業後、ブリistolマイヤーズスクイブ、ファイザー、ノバルティスファーマ、サンバイオ、Heartseedを経て、2026年4月にイーダーム代表取締役社長に就任しました。サンバイオでは、再生医療等製品の開発において、米国FDAによるRMAT指定および日本における先駆け指定の取得を主導し、Heartseedでは、iPS細胞由来製品の臨床開発における治験の開始・推進に加え、提携や上場を含む事業成長にも貢献してきました。

代表取締役社長 金子健彦 コメント

イーダームは、組織幹細胞を保護・制御する独自技術を基盤に、アンメットメディカルニーズの高い領域に挑戦する、大きな可能性を持つ会社です。私はこれまで、製薬企業およびバイオテック企業において、研究開発、臨床開発、事業推進、経営に携わってまいりました。そうした経験を活かし、イーダームの優れたサイエンスを着実に事業価値へとつなげ、患者さんや生活者の皆さまに新たな治療・価値を届けられるよう尽力してまいります。

金子健彦 略歴

- 2002年 慶應義塾大学医学部医学科卒業
- 2007年 ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社 メディカルアフェアーズ部
- 2009年 ファイザー株式会社 クリニカル・リサーチ統括部
- 2013年 ノバルティスファーマ株式会社 探索開発部
- 2015年 サンバイオ株式会社 メディカルディレクター・臨床開発部長
- 2018年 同社 メディカルディレクター・開発部長
- 2020年 東北大学特任教授(客員)(現任)
- 2020年 Heartseed 株式会社 取締役 Chief Medical Officer / 研究開発本部長
- 2026年 Heartseed 株式会社 非常勤取締役(現任)
- 2026年 株式会社イーダーム 代表取締役社長就任

会社概要

会社名:株式会社イーダーム

所在地:東京都港区芝浦 3-3-6 東京科学大学キャンパス・イノベーションセンター409

事業内容:脱毛症、皮膚潰瘍等の再生不全疾患を対象とした医薬品の研究開発

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社イーダーム

東京都港区芝浦 3-3-6

東京科学大学キャンパス・イノベーションセンター409

E-mail: info@eaderm.com